

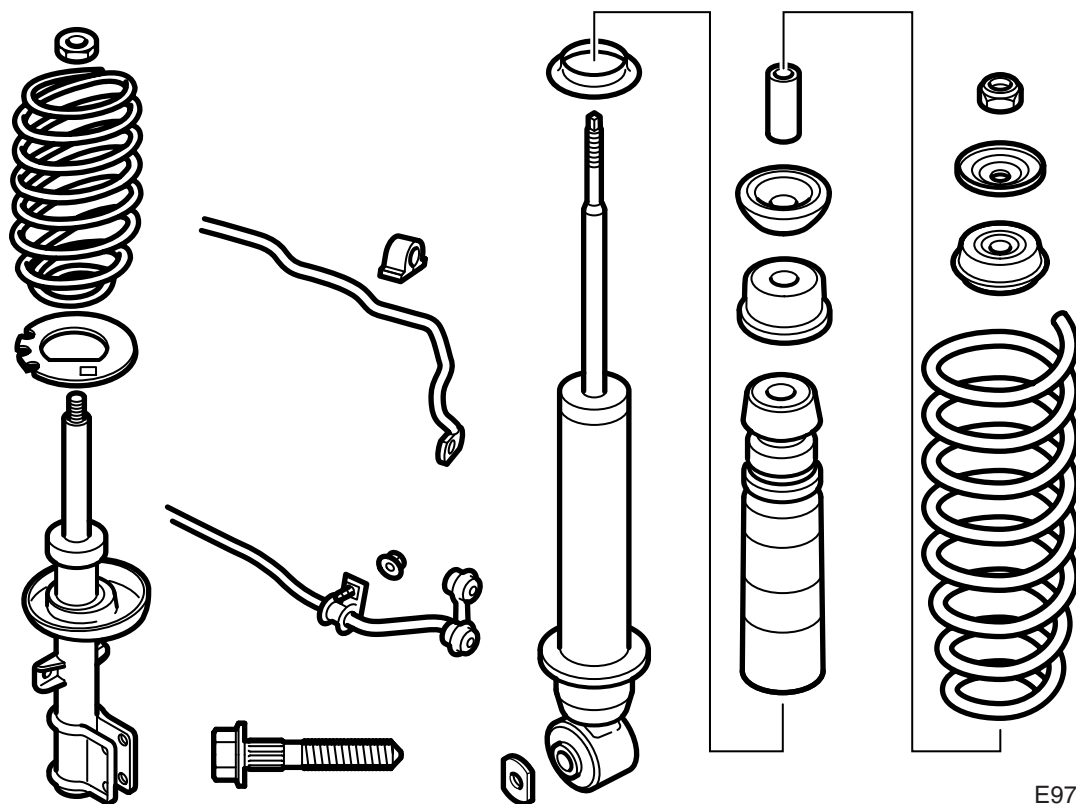


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

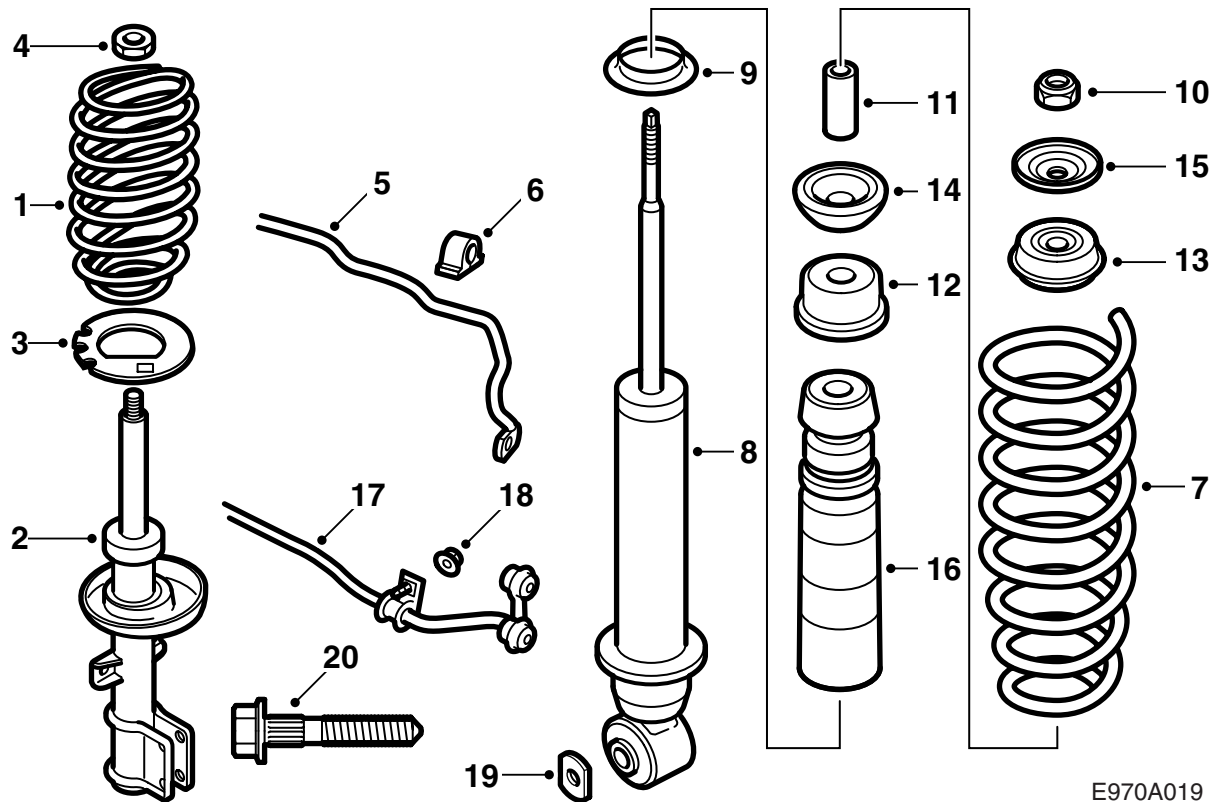
Saab 9-5 M02-

スポーツシャシー

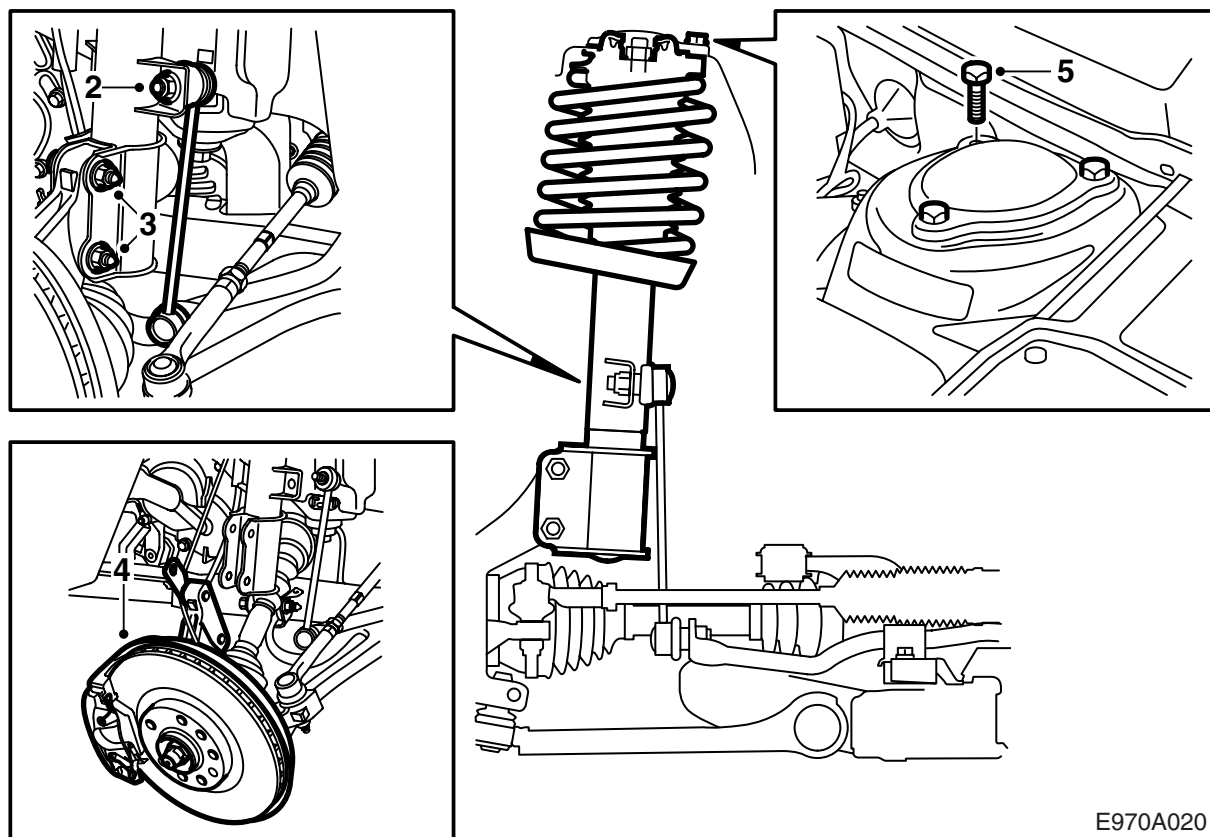
Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 657 32 025 658 32 025 659 32 025 660 32 025 661 32 025 662 400 130 811 400 130 829 400 130 837 400 130 845	9:76-04	May 05	52 38 597	52 38 597 Sep 04



E970A018



- 1 コイルスプリング、フロント (x2)
- 2 サスペンションストラット、フロント (x2)
- 3 亜鉛スペーサー (x2)
- 4 ロックナット、フロント (x2)
- 5 アンチロールバー、フロント (-M05)
- 6 ベアリングブッシュ (x2) (-M05)
- 7 コイルスプリング、リア (x2)
- 8 ショックアブソーバー、リア (x2)
- 9 スペーサーリング (x2)
- 10 ロックナット、リア (x2)
- 11 スリーブ (x2)
- 12 ワッシャ (x2)
- 13 ブッシュ (x2)
- 14 ブッシュ (x2)
- 15 ワッシャ (x2)
- 16 ダストカバー付きバンプストッパー (x2)
- 17 アンチロールバー、リア (-M05)
- 18 フランジナット (x2) (-M05)
- 19 ワッシャ (x2)
- 20 ボルト (x4)



E970A020

フロント

この説明は片側についてであるが、交換は両側とも実施する必要がある。

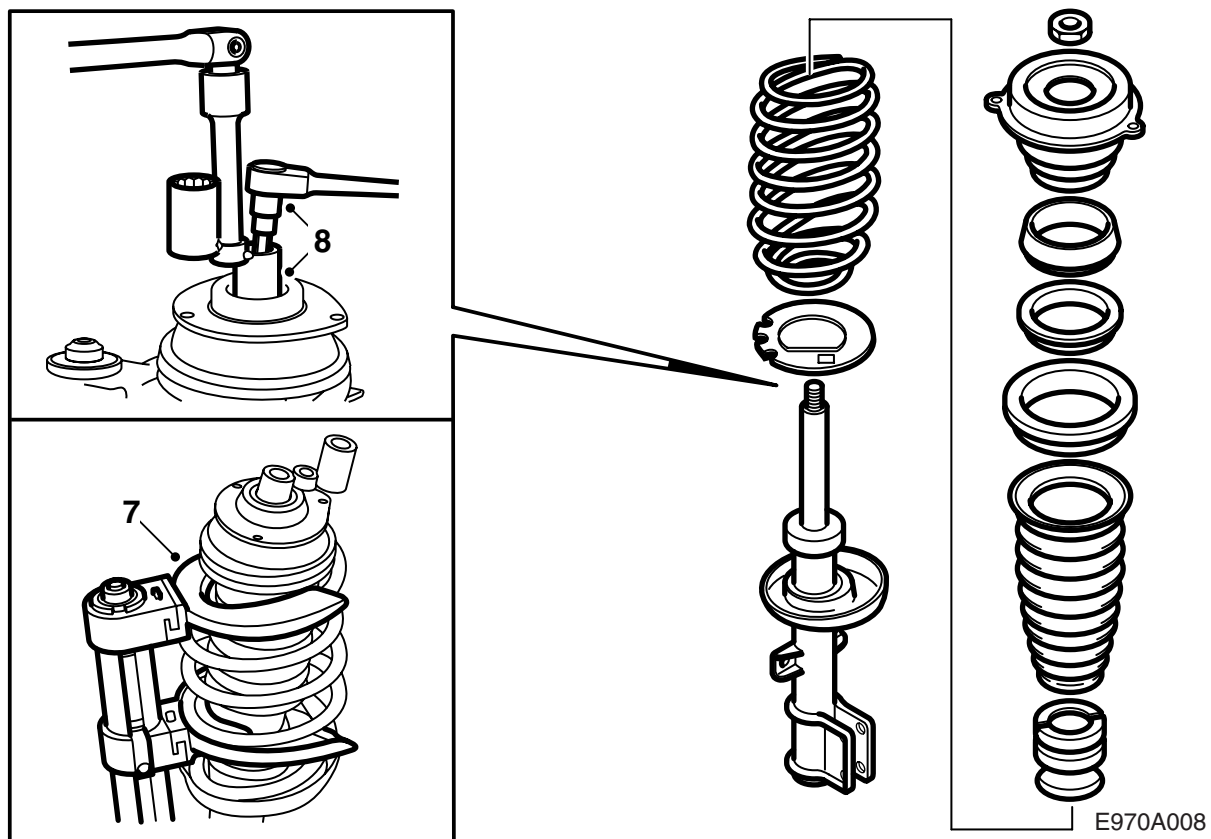
- 1 車をリフトアップし、前輪を外す。
- 2 スタビライザーリンクのナットを外す。ダストカバーが溝から外れないように、当て盤として17 mmの細身のオープンエンドスパナを使用する。
- 3 サスペンションストラットにステアリングナックルメンバーを保持している各ボルトを動かさないように支えておき、ナットを取り外してこれらのボルトをゆるめる。プラスチックハンマーを使ってこれらのボルトを打ち抜く。

重要事項

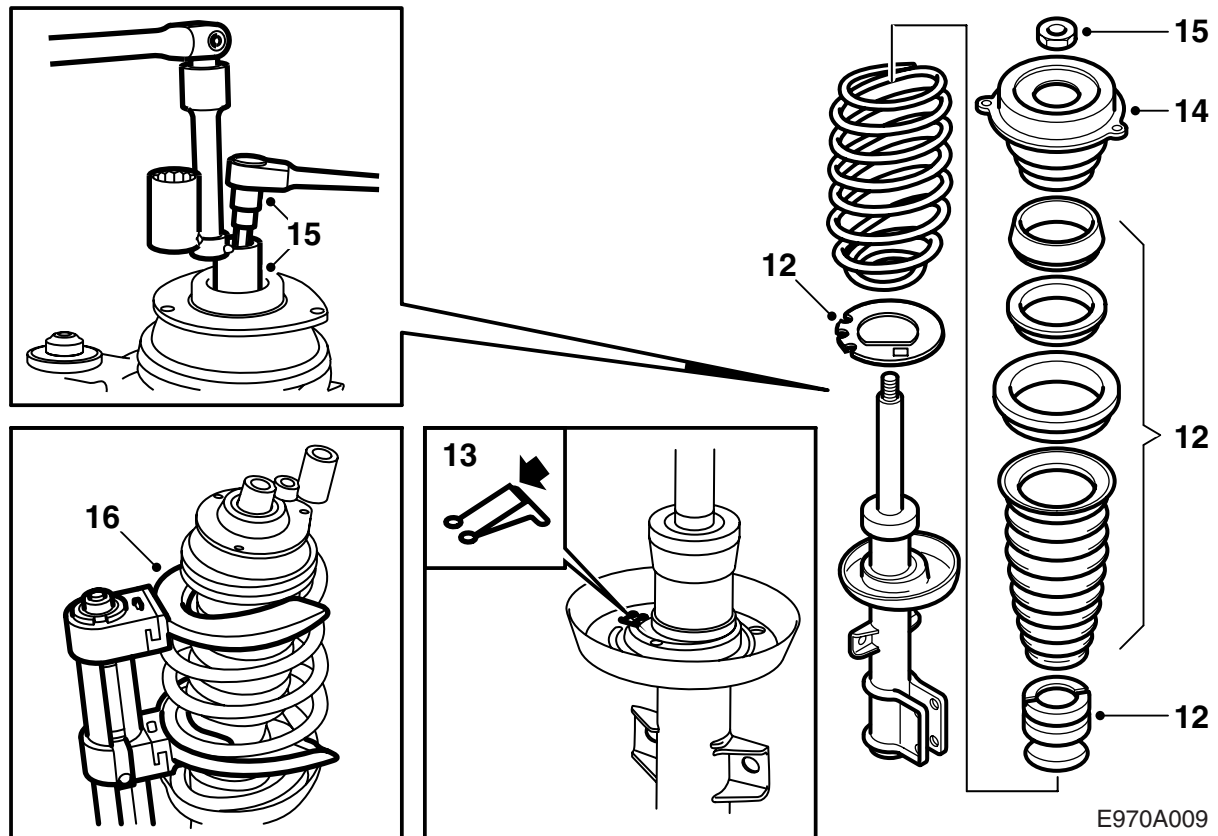
各ボルトにはスプラインが施されているため、ねじってはならない。

ABS センサーのケーブルをホルダーから外す。
ホルダーとブレーキホースを邪魔にならないように除いておく。

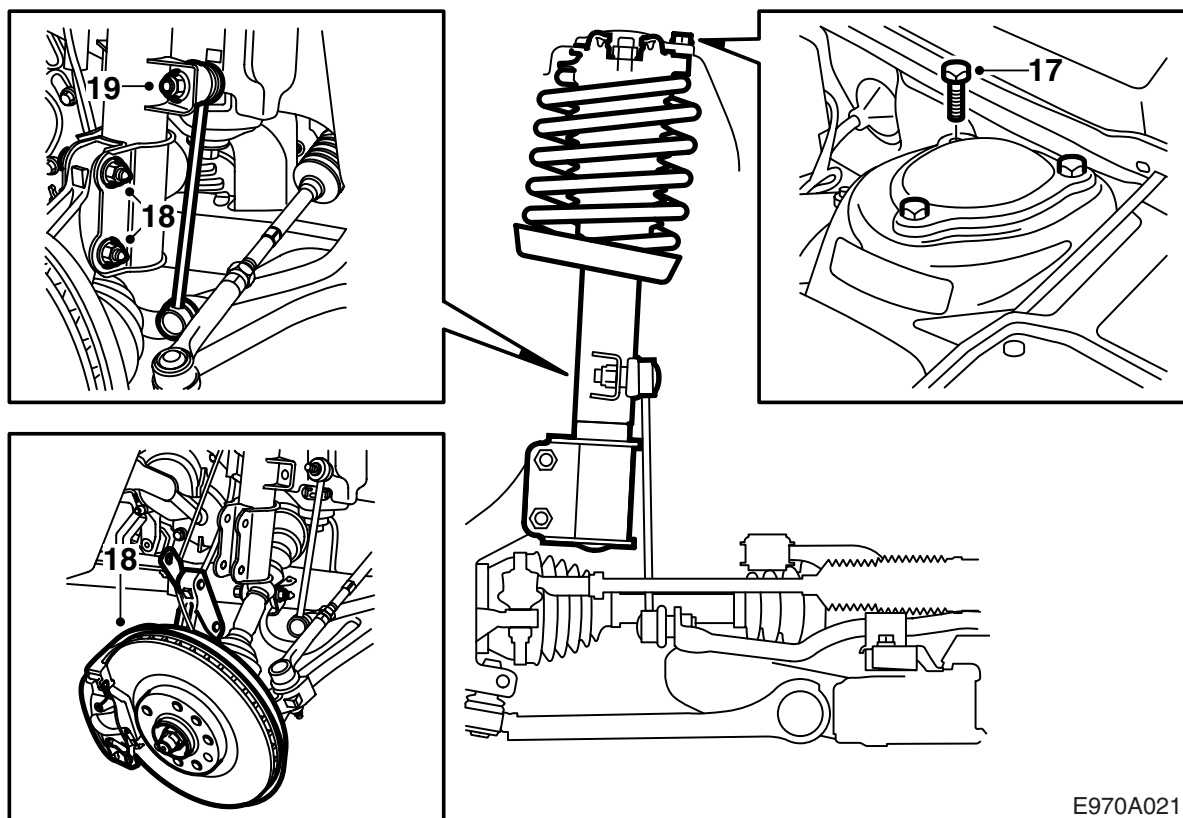
- 4 デフ側等速ジョインが分離してしまわないように慎重にステアリングナックルメンバーを外へ倒す。
- 5 サスペンションストラットのアップパーサポートにある3本のボルトを取り除く。
- 6 サスペンションストラットを持ち上げて取り除く。



- 7 工具 88 18 791 及びホルダー88 18 817 を使いコイルスプリングを圧縮する。
- 8 ピストンロッドを支えておき、工具 89 96 613 を使いナットを取り外す。
- 9 ベアリング及びスプリングアッパーシートを除去する。
- 10 スプリング、ダストカバー、バンプストッパーを除去する。
スプリングコンプレッサーを解除する。
- 11 工具 88 18 791 及びホルダー88 18 817 を使い新しいコイルスプリングを圧縮する。



- 12 新しいサスペンションストラットに新しい亜鉛ス
ペーサー、スプリングシート付バンプストッパー、
ダストカバーを装着し、スプリングを取り付ける。
- 13 スプリングアンダーシートのストップラグに、コ
イルスプリングの下部巻き終わり端が接触するよ
うにする。
- 14 トップベアリングを取り付ける。
- 15 ナットをしっかり締め付ける。
- 締め付けトルク : 75 Nm (55 lbf ft)**
- 16 スプリングコンプレッサーを解除する。



E970A021

- 17 サスペンションストラットを車の所定位置にセットし、アッパーサポートの3本のボルトを締め付ける。一番小さい穴は、案内穴として機能する。各ボルトの締め付けは、交互に行う必要がある。

締め付けトルク：18 Nm (13 lbf ft)

- 18 サスペンションストラットに向けてステアリングナックルメンバーを起し、サスペンションストラットにステアリングナックルメンバーを保持する各ボルトをしっかり締め付ける。

重要事項

これらのボルトは、取り外した際には交換しなければならない。キットに同梱されているボルトを使い、ボルト頭を車のフロント方向へ向けて取り付ける。

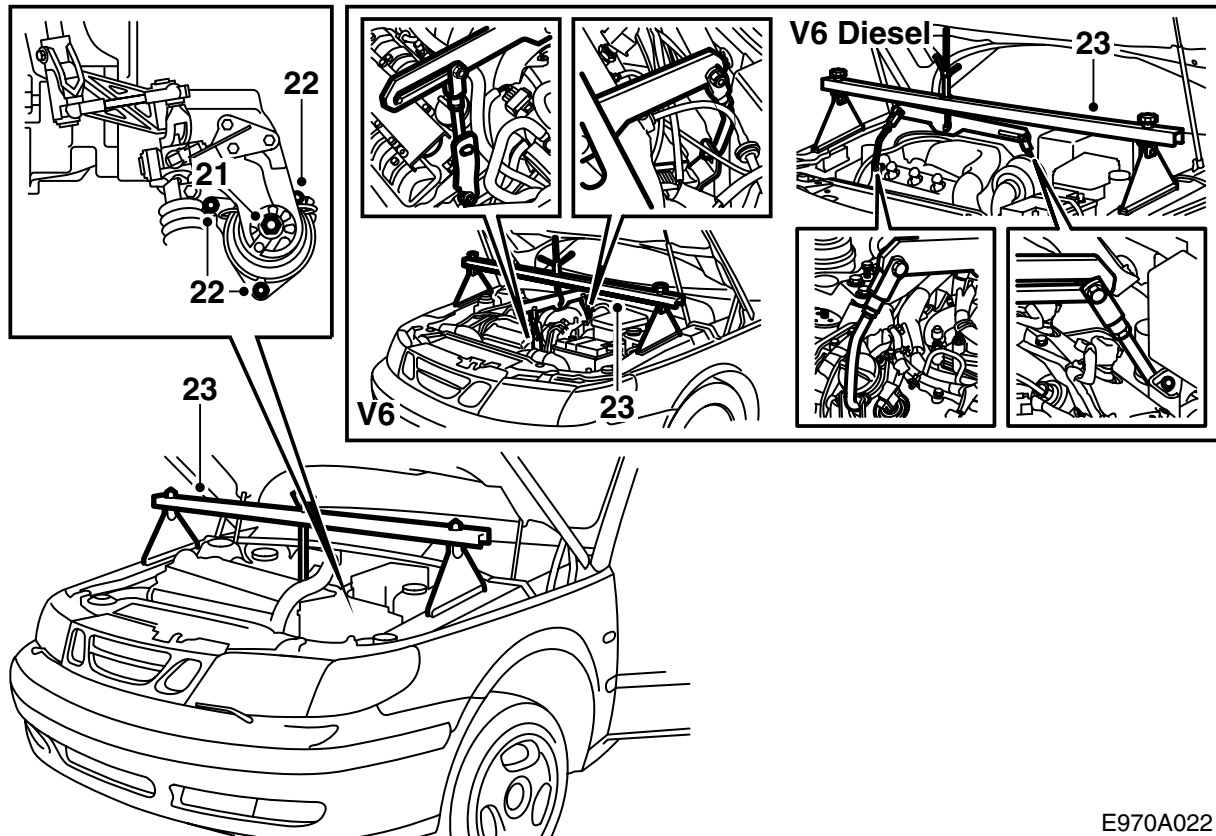
締め付けトルク：100 Nm +90° (75 lbf ft +90°)

- 19 スタビライザーリンクのナットをしっかり締め付ける。

締め付けトルク：95 Nm (70 lbf ft)

-M05：手順 20 から作業を続行する。

M06-：手順 43 から作業を続行する。



E970A022

20 **4気筒**： インテークマニホールドをおおっているカバーを取り外す。

V6 ガソリン： エンジンカバーを外し、エキゾーストパイプフランジのアップーボルト2本を少々緩める。エキゾーストパイプがフランジに残ったまま動かせる状態となる必要がある。

V6 ディーゼル： インテークマニホールド及びトップエンジンカバーを取り外す。

21 リアエンジンマウンティングのナットを取り外す。

22 10 mm ディープソケット、ユニバーサルジョイント、差込角 $\frac{3}{8}$ "のロングエクステンションバーを使用して、リアマウントインシュレーターを保持しているボルト3本を外す。

各ボルトは、抜き取らないで残したままにしておく。

23 **4気筒**： 左右フェンダー上にアンローディングヨーク 83 93 850 をセットし、エンジンのリアリフティングアイボルトに引っかける。

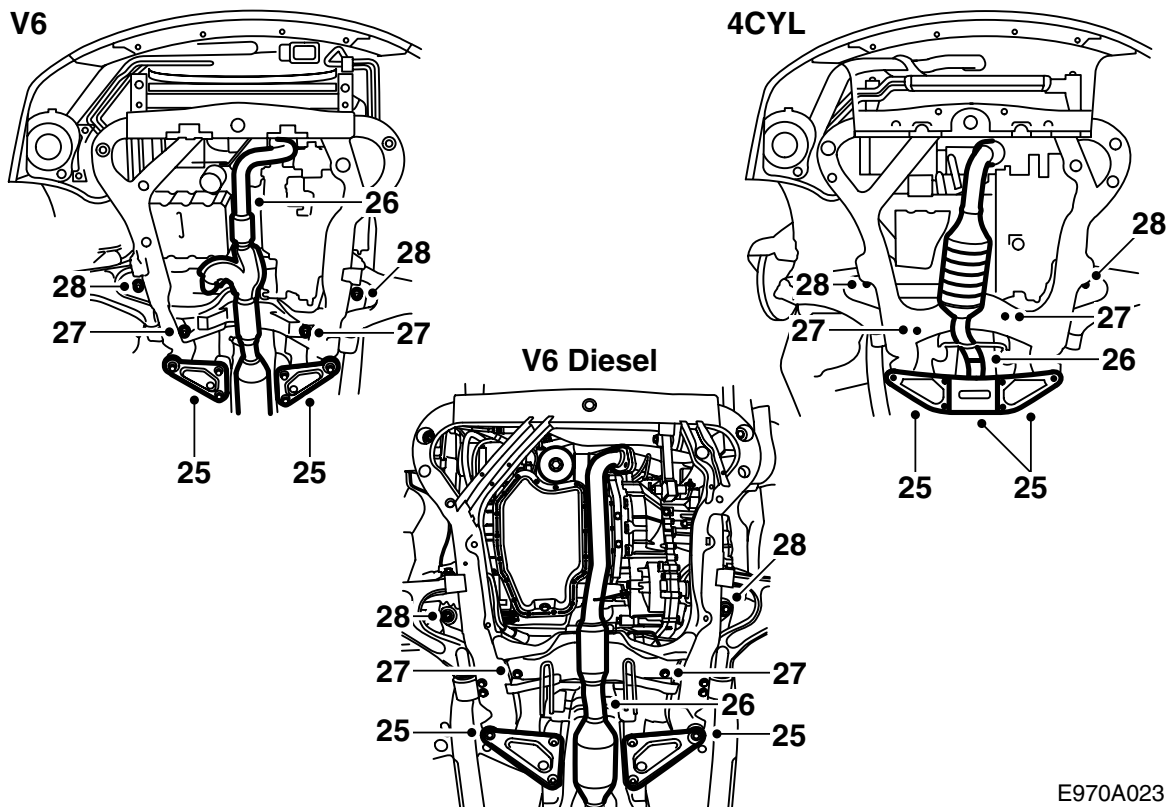
V6 ガソリン： リフティングアイボルトをシリンダーヘッドの後部と前部に取り付ける（まず装着されているボルトを外すこと）。アンローディングツール 83 95 287 を取り付けて、所定位置にアンローディングヨーク 83 93 850 をセットする。

V6 ディーゼル： アンローディングツール 83 95 287 を取り付けて、所定位置にアンローディングヨーク 83 93 850 をセットする。

重要事項

塗装を損傷しないようにアンローディングヨークのフットの下には保護カバーを敷くこと。

エンジンとトランスミッションの荷重を支える。



E970A023

- 24 車両を上げる。
- 25 サブフレームのリアマウンティングのところに
ある補強材を外す。
- 26 **4 気筒**：三元触媒コンバーターとサイレンサーの
間にあるエキゾーストパイプの継手を分離する。
V6 ガソリン：三元触媒コンバーターとサイレン
サーの間にあるエキゾーストパイプの継手を分離
して約 100 mm 下げる。各フレキシブルパイプが
損傷しないようにするため結束ストラップ
83 95 212 を使い保持しておく。

注記

各 02 センサーケーブルやフレキシブルパイプに注
意しながら作業すること。エキゾーストパイプは必
要以上に下げないこと。

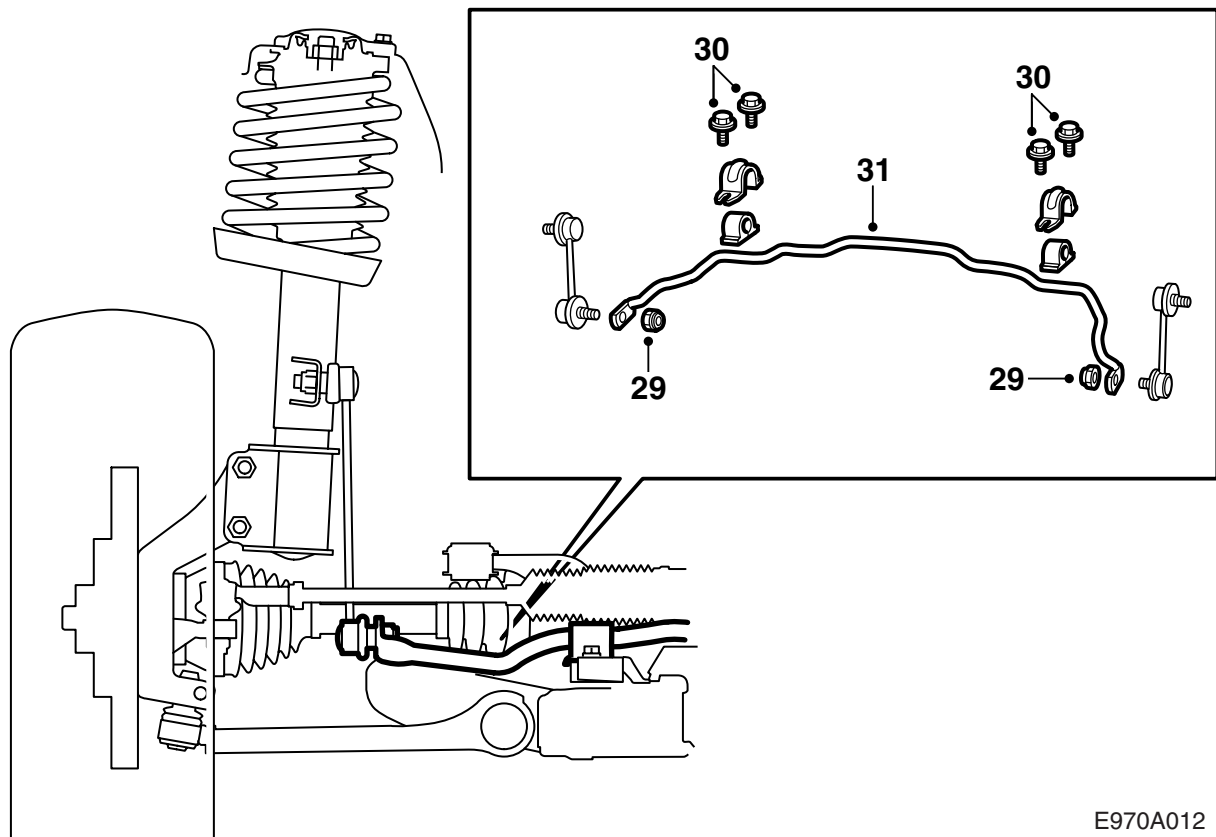
リア排気マニホールドのところでエキゾーストパ
イプを分離する。

V6 ディーゼル：ボトムエンジンカバーを取り外
し、キセノンヘッドライト用のレベルセンサーが
ある場合にはこれをブラケットから外し、横に曲
げておく。両側のホイールハウジング内のサイド
カバーパネルを取り外し、エキゾーストパイプの
中間パーツを取り外す。

- 27 ステアリングギアの取り付けボルトを両方とも取
り除く。

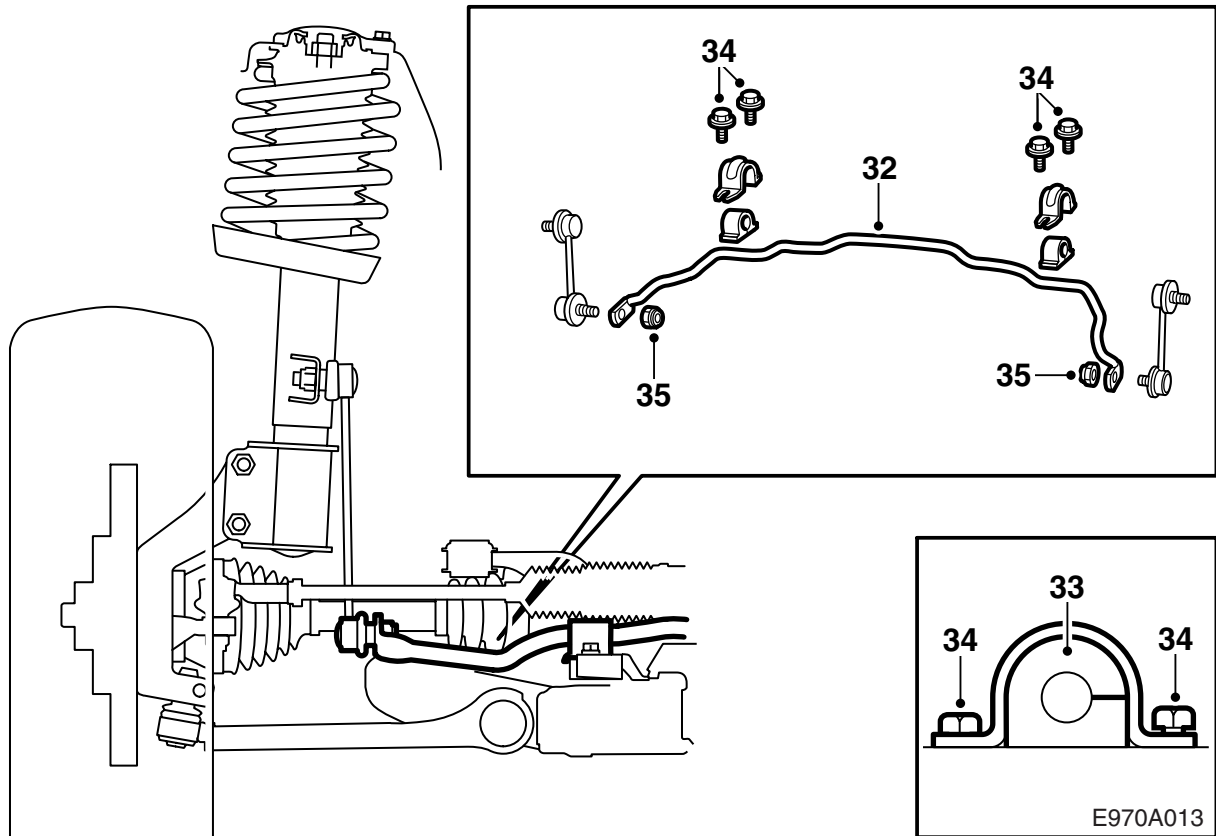
V6 ディーゼル：各ナットにアクセスできるよう
にするためには、サブフレームを少々下げなけれ
ばならない。

- 28 サブフレームのセンターマウンティングの各ボル
トを取り除き、サブフレームのリアエッジを下
ろす。



E970A012

- 29 左右のリンクからスタビライザーを外す。(ダストカバーが溝から外れないようにするため、当て盤として17 mmの細身のオープンエンドスパナを使用する。)
- 30 サブフレームのスタビライザーマウンティングの各ボルトを外す。
- 31 助手席側のホイールハウジングからスタビライザーを取り出す。



32 助手席側のホイールハウジングから新しいスタビライザーを挿入する。スタビライザーを正しい向きとするため図を参照のこと。スタビライザーがエンジンルーム内のホース類やケーブル類に引っかからないようにする。

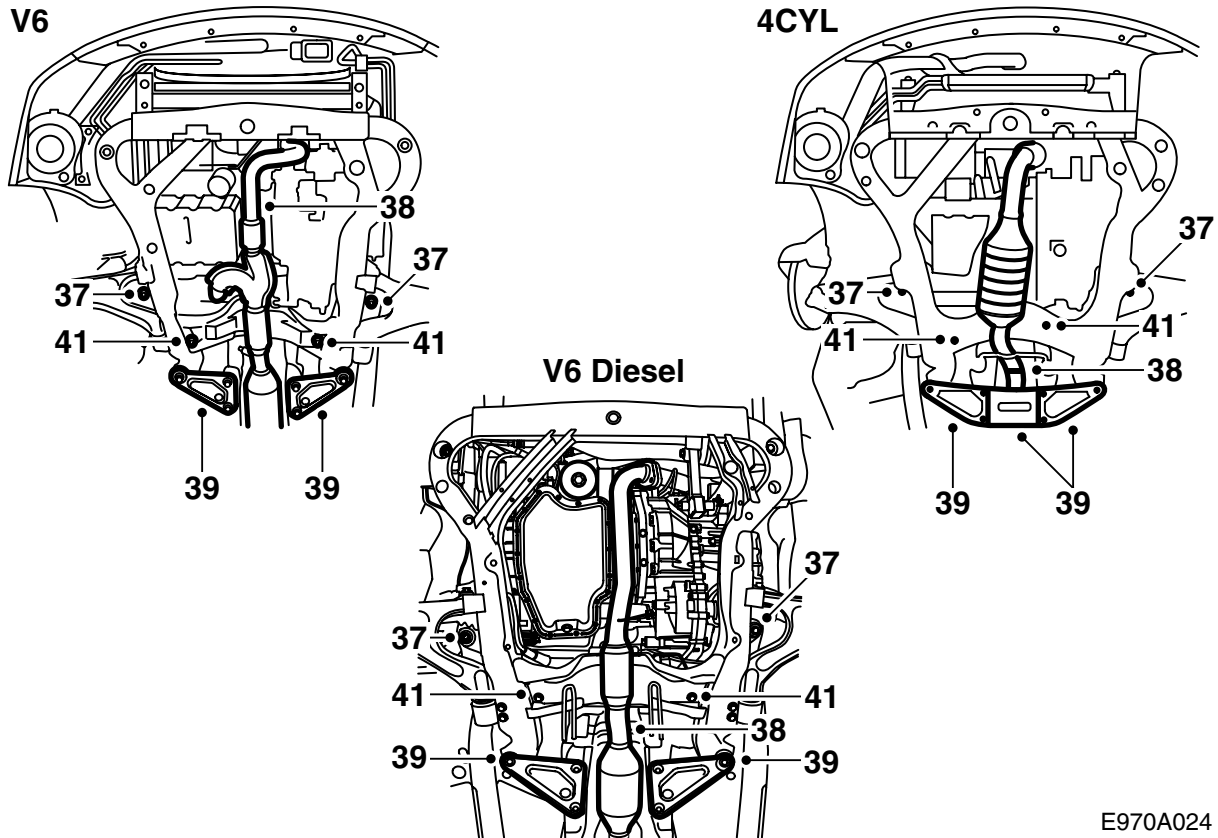
33 Molycote 33 (パーツ番号 (16) 30 20 476) で新しいブッシュを潤滑し、開口部を後ろ向きにして取り付ける。

34 サブフレームにスタビライザーの取り付けボルトをしっかりと締め付ける。

締め付けトルク : 25 Nm (20 lbf ft)

35 左右のリンクにスタビライザーナットをしっかりと締め付ける。ダストカバーが溝から外れないようにするため、当て盤として 17 mm の細身のオープンエンドスパナを使用する。

締め付けトルク : 90 Nm (65 lbf ft)



E970A024

- 36 **V6 ディーゼル:** ステアリングギアを取り付ける。
 37 サブフレームをリフトアップし、センターマウンティングをしっかりと締め付ける。

- 42 **V6 ディーゼル:** 両側のホイールハウジング内にサイドカバーパネル及びキセノンヘッドライト用のレベルセンサー（ある場合のみ）を取り付け、ボトムエンジンカバーを取り付ける。

重要事項

各ボルトには固定式ワッシャと 20 mm の頭がある。

締め付けトルク: 100 Nm +45° (75 lbf ft +45°)

各後部ボルトを穴にはめあわせる。

- 38 **4 気筒:** 三元触媒コンバーターとサイレンサーの間にあるエキゾーストパイプの継手をはめ合わせる。

V6 ガソリン: リア排気マニホールドにエキゾーストパイプを取り付ける。

締め付けトルク: 40 Nm (30 lbf ft)

三元触媒コンバーターとサイレンサーにエキゾーストパイプを取り付ける。

V6 ディーゼル: エキゾーストパイプの中間パーツを取り付ける。

- 39 補強材と共にサブフレームのリアマウンティングを取り付ける。

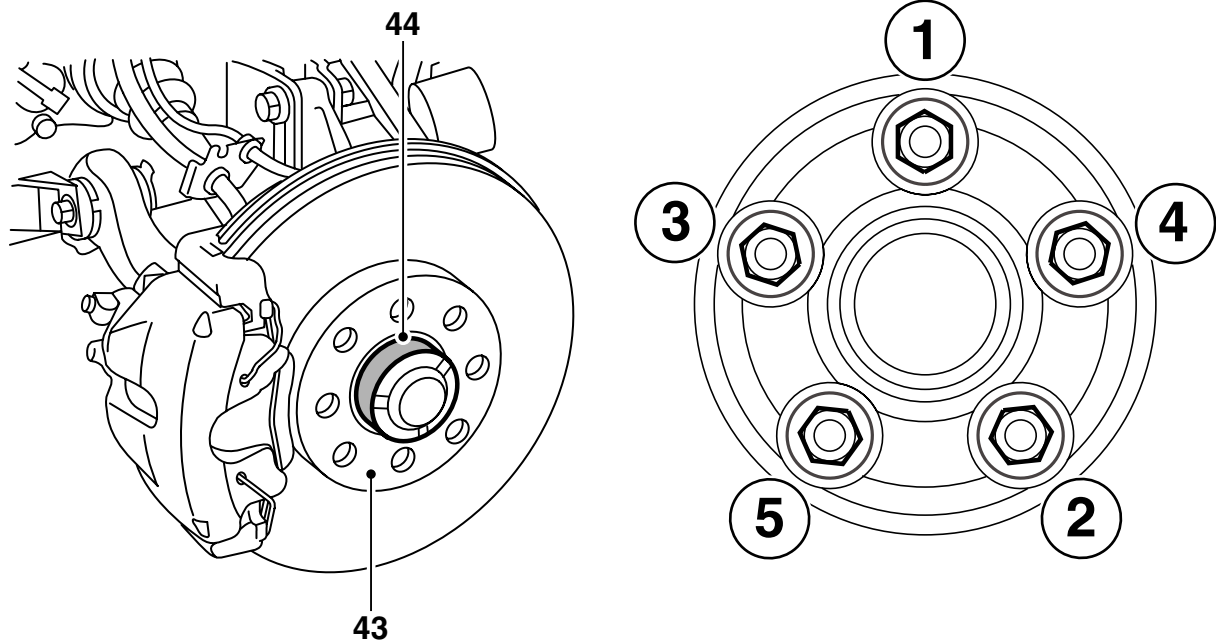
締め付けトルク: 100 Nm +45° (75 lbf ft +45°)

- 40 サブフレームを補強材にしっかりと締め付けて固定する。

締め付けトルク: 65 Nm (50 lbf ft)

- 41 ステアリングギアの取り付けボルトをしっかりと締め付ける。

締め付けトルク: 95 Nm (70 lbf ft)



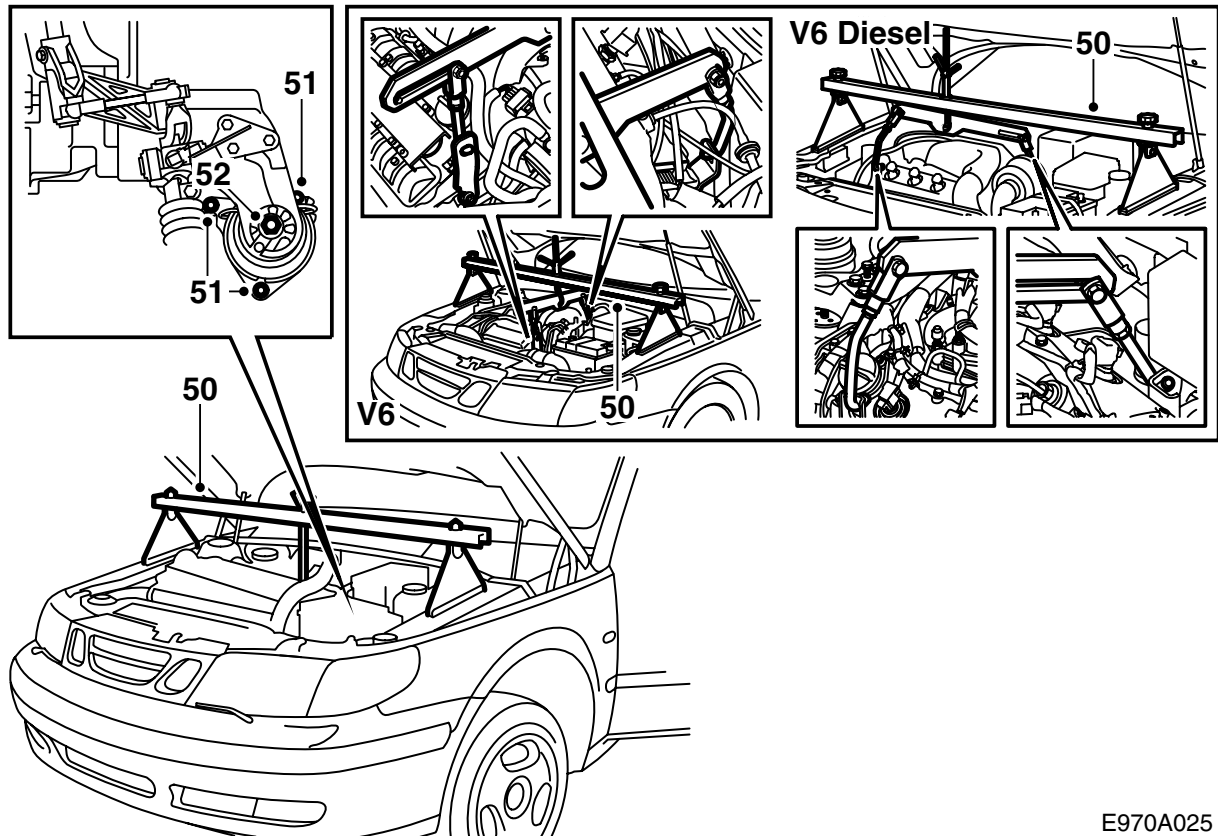
E970A032

- 43 ホイールリムとブレーキディスクの接触面の汚れや錆を落とし清掃する。
- 44 ハブに高圧潤滑ホワイトペースト（パーツ番号 30 06 442）を塗布する。

重要事項

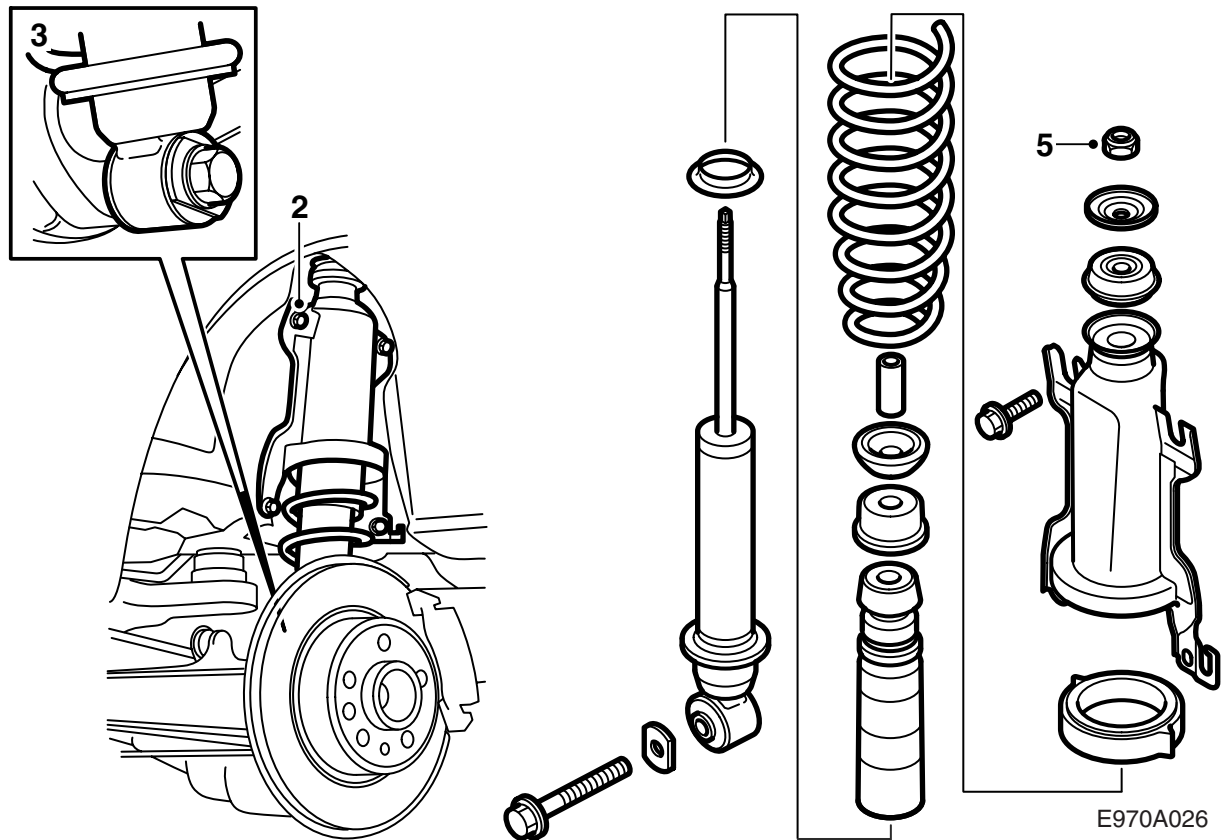
ホイールリムとブレーキディスクの接触面にグリースが入らないようにすること。

- 45 **アルミホイール**：ボルトのネジ山と円錐面にオイルを塗布する。
- 46 所定位置にホイールを吊り、各ネジを取り付けて、ホイールがセンタリングされるように交互に手で締めていく。
- 47 ボルトを交互に2回締め付ける。ここで使用する締め付けトルクについては、「リア」の章の手順 21 を参照する。
- 48 **M05**：車体をリフトダウンして、手順 49 から作業を続行する。
M06：車体をリフトダウンする。



E970A025

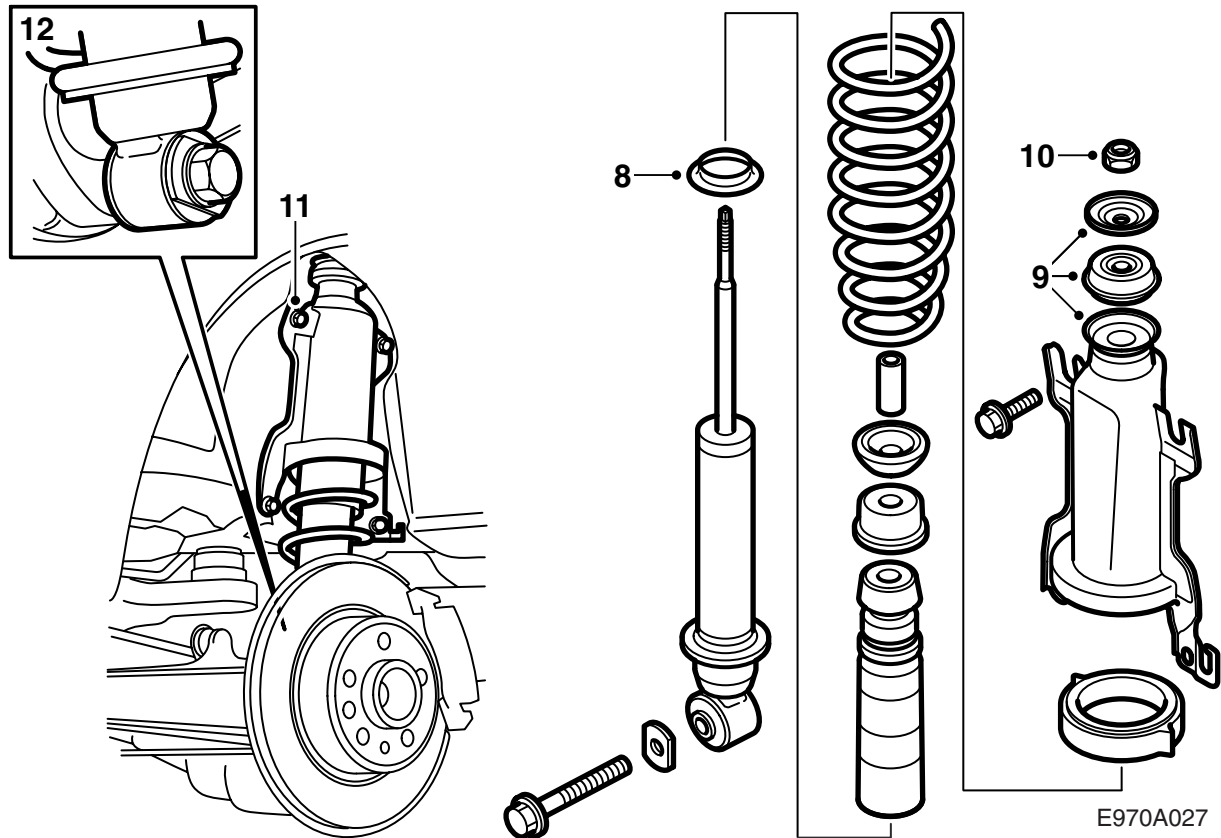
- 49 リアマウントインシュレーターの上にエンジンをリフトダウンする。
- 50 アンローディングヨークを除去する。
V6 ガソリン： エンジンからアンローディングツールのリフティングアイを取り外す。
- 51 サブフレームにリアマウントインシュレーターをしっかりと締め付けて固定する。
締め付けトルク： 25 Nm (20 lbf ft)
- 52 エンジンマウンティングにリアマウントインシュレーターをしっかりと締め付けて固定する。
締め付けトルク： 50 Nm (35 lbf ft)
- 53 **4 気筒：** インテークマニホールドをおおっているカバーを取り付ける。
V6 ガソリン： エキゾーストパイプフランジのアップーボルト 2 本をしっかりと締め付ける。
締め付けトルク： 25 Nm (18 lbf ft)
 エンジンカバーを取り付ける。
- V6 ディーゼル：** トップエンジンカバー及びインテークマニホールドを取り付ける。



リア

この説明は片側についてであるが、交換は両側とも実施する必要がある。

- 1 車をリフトアップし後輪を外す。
- 2 コイルスプリングブラケットのローアボルトを取り外し、アッパーボルトを少々緩める。
- 3 ショックアブソーバーの下部取り付けボルトを取り外す。
- 4 ショックアブソーバーと共にスプリングアセンブリを取り出す。
- 5 ショックアブソーバーのロックナットを緩める (ピストンロッドを保持しておく)。
- 6 ショックアブソーバーの負荷を支えるためスプリングブラケットを押し下げ、センターナット、ワッシャ、ラバーブッシュを取り除く。スプリングコンプレッサー 88 18 791 を使用しなければならない場合もある。
- 7 ショックアブソーバーとスプリングを取り出す。



- 8 新しいショックアブソーバーに新しいボトムスペーサー（亜鉛スペーサー）をセットし、新しいスプリング、新しいダストカバー付バンプストッパー、ワッシャ、スリーブ、ラバークッション（カラーマークを上に向ける）、スプリングブラケットを装着していく。

- 11 所定位置にスプリングアセンブリをはめ込む。スプリングブラケットは上方へスライドさせる必要がある。各ボルトをしっかり締め付ける。

重要事項

アッパースペーサーリングにある受け溝にスプリングエンドが納まるようにする。

- 9 ショックアブソーバーの負荷を支えるためスプリングブラケットを押し下げ、ラバークッション（カラーマークを上に向ける）、ワッシャを装着する。新しいロックナットを数回転ねじ込む（必要に応じてスプリングコンプレッサーを使用）。
- 10 ショックアブソーバーのロックナットを締め付ける（ピストンロッドを保持しておく）。

締め付けトルク： 20 Nm (15 lbf ft)

重要事項

右側リアローアールボルトの保護ワッシャを忘れないようにすること。

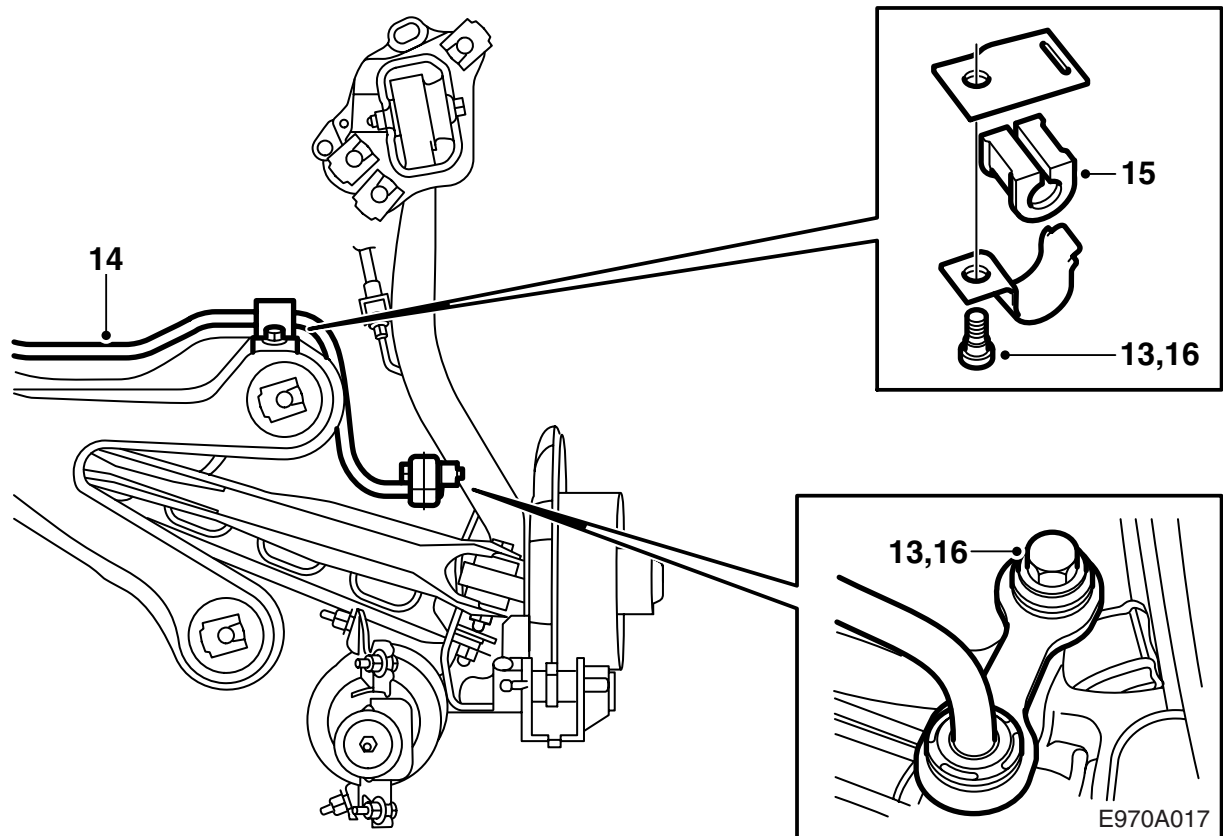
締め付けトルク： 55 Nm (40 lbf ft)

- 12 ショックアブソーバーのアンダーマウンティングをリアシャフト上にはめ合わせる。ボルトをはめる。ステアリングナックルメンバーをピラージャッキで持ち上げ、車に車輪を装着した状態のときとほぼ同じ高さにする。キットに入っていたワッシャと共にボルトを締め付ける。

締め付けトルク： 190 Nm (140 lbf ft)

-M05： 手順 13 から作業を続行する。

M06-： 手順 17 から作業を続行する。



- 13 スタビライザーを保持している各ボルトとナットを外す。
- 14 ABS システムのホイールセンサーワイヤーハーネスを保持しているクリップを外し、エキゾーストパイプを少々下方へ引っ張ると同時に、スタビライザーを右側へ出す。

重要事項

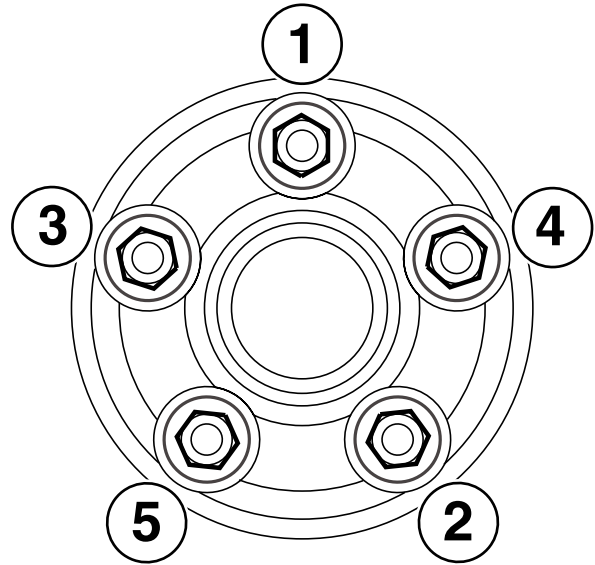
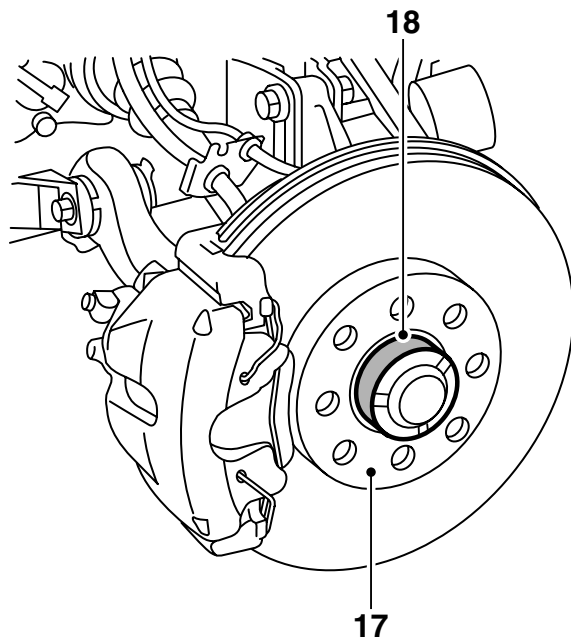
エキゾーストパイプ前部が損傷する可能性があるため、エキゾーストパイプの後部吊り下げクランプを外してエキゾーストパイプが自重でぶら下がるようにしてはならない。

エキゾーストパイプの吊りゴムを点検し、必要に応じて交換する。

- 15 新しいスタビライザーをはめ合わせ、取り付ける。新品のナットを使用する。
- 16 各ボルトとナットをしっかり締め付ける。

締め付けトルク：50 Nm (40 lbf ft)

ABS システムのホイールセンサーワイヤーハーネスを保持するクリップを取り付ける。



E970A033

- 17 ホイールリムとブレーキディスクの接触面の汚れや錆を落とし清掃する。
- 18 ハブに高圧潤滑ホワイトペースト（パーツ番号 30 06 442）を塗布する。

重要事項

ホイールリムとブレーキディスクの接触面にグリースが入らないようにすること。

- 19 **アルミホイール:** ボルトのネジ山と円錐面にオイルを塗布する。
- 20 所定位置にホイールを吊り、各ネジを取り付けて、ホイールがセンタリングされるように交互に手で締めしていく。
- 21 各ネジを交互に2度締め付ける。

重要事項

締め付けは、ホイールが自由に吊られた状態で行うこと。

締め付けトルク：

アルミ製リム 110 Nm (81 lbf ft)

スチールホイール 50 Nm +90° +90°、最大 110 Nm (37 lbf ft +90° +90°、最大 81 lbf ft)。

注記

スチールホイール装着時にボルトを強く締め付け過ぎないように、トルクレンチを 110 Nm (81 lbf ft) に設定の上で角度締め付けを行う。トルクレンチが 110 Nm (81 lbf ft) に達したことを示したら、即座に角度締めを中止する。

- 22 車をリフトダウンする。

最終作業

- 1 4 輪整列測定を実施し (WIS 6. ステアリングアセンブリ、ステアリングリンケージ、調整、交換、四輪ホイールアライメントを参照のこと)、必要に応じて調整する。
- 2 **ESP 装備車**：診断ツールを接続し、ESP システム、プログラミングを選択しスポーツシャシーを選択する。
- 3 **キセノンライト非装備車**：ヘッドライトの照射距離を確認し、必要に応じて調整する。
キセノンライト装備車：以下の方法で AHL を較正する。
 - 車は平坦な場所におくこと。
 - 車は荷物を積載していない状態としておくこと。
 - 車を揺すりバンパーに押さえがあれば外れるようにする。
 - ハンドブレーキは引いておいてはならない。
 - 各キセノンライトの電球は点灯しておくこと。
 - 診断ツールを接続し、両方の AHL 制御モジュールの較正を実施する。メイン照明の機能を確認し、故障コードがあれば消去する。
 - ヘッドライトの照射距離を確認し、必要に応じて調整する。